

教育長および各種委員が任命されました

■ 教育長に長島さん、教育委員会委員に佐々木さんを再任

第120回与謝野町議会6月定例会において、教育長と教育委員会委員の任命議案が提出され、長島雅彦教育長と佐々木和代教育委員会委員が再任することで同意されました。

与謝野町教育委員会は教育長と4人の委員で構成され、学校の管理運営の指導助言、命令監督などを行うほか、生涯学習、教育・文化・スポーツなどの幅広い施策を展開しています。

長島教育長は、令和3年7月1日に同職に任命され今回で2期目、また、佐々木委員は平成28年から同職に任命されており、今回で3期目となります。おな、教育長の任期は6年7月1日から3年間、委員は同日から4年間です。



長島雅彦教育長(再任)



佐々木和代委員(再任)

■ 固定資産評価審査委員会委員に新たに2人の委員を選任

7月1日付けで秋山誠さん(四辻)、森岡克成さん(後野)が固定資産評価審査委員会委員に選任されました。

固定資産評価審査委員会は、固定資産の価格に対する納税者の不服を審査するために設置された専門的、中立的な第三者機関で、6人の委員で構成されています。なお、同委員の任期は3年です。



秋山誠さん(新任)



森岡克成さん(新任)

■ 人権擁護委員に小坂さん、土田さんに感謝状が贈呈されました

7月1日付けで人権擁護委員に小坂卓男さん(加悦奥)が新たに委嘱されました。

同委員は、法務大臣が委嘱した民間のボランティアの方々です。法務局と連携して地域の皆さんから人権相談を受け、問題解決のお手伝いや人権侵害の被害者救済、地域の皆さんに人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行っています。任期は3年で、現在、与謝野町では11人の委員が活動されています。いじめ、差別、セクハラ、DV、その他人権に関することでお悩みの方は、気兼ねなくご相談ください。

また、6月で退任された土田清司さん(後野)に法務大臣感謝状が贈られました。土田さんは平成27年4月から人権擁護委員として活動をされ、人権意識の高揚並びに人権擁護行政に尽力された長年の功績に対して、感謝状が贈られました。長年のご尽力に感謝申し上げます。



小坂卓男さん(新任)

人権擁護委員による常設相談所

- 会場
京都地方務局
宮津支局
- 日時
【奇数月】第2・第4
火曜日
【偶数月】第4火曜日
※ 8月のみ29日(木)
午前10時~午後4時
(祝日・休日を除く)
☎ 22-2561

電話相談窓口
(みんなの人権110番)

☎ 0570-003-110

功績・功労をたたえて

京都府市町村・地域自治功労者表彰

岡田 三栄子さん



岡田三栄子さん(岩滝)は、平成14年に岩滝町教育委員会教育委員として任命され、18年の合併から今日にいたるまで与謝野町教育委員会委員として、この間、委員長職務代理、委員長、教育長職務代理を務められ、子どもたちを取り巻く環境が大きく変化の中、児童・生徒の健全育成に尽力されました。さらに、同年から現在に至るまで与謝野町宮津市中学校組合教育委員会委員として、構成市町の異なる教育環境から進学してくる生徒の気持ちに寄り添う教育現場の実現に尽力されるなど、これらの功績が認められ受賞となりました。

長年のご尽力に感謝申し上げますとともに、この度の受賞、まことにおめでとうございます。

叙位・正六位

故 西原 重一さん



4月に逝去された西原重一さん(与謝)は、昭和22年1月に与謝村農地委員会書記に採用されて以来、加悦町職員として約28年10ヵ月に渡り在職されました。その後、50年11月からは加悦町収入役、54年6月からは加悦町助役として合計11年もの間つとめられ、町長を補佐しまちづくりに尽力されました。

さらに、61年12月からは16年にわたり加悦町長をつとめられ、特に、加悦地域の基幹産業である農業の発展のために冷凍米飯加工施設や道の駅などを整備され、地域で大切に栽培された米や野菜の販路確保および魅力拡大に多大な貢献を果たされました。これらの功績をたたえ、逝去に伴いこの度の受章に至りました。

長年のご尽力に感謝申し上げます。

全国で活躍する「よさの人」たち 2024 - Vol.01 -

JOC ジュニアオリンピックカップ自転車競技大会 U15男子 (1kmタイムトライアル・3kmパシュート) 出場

日下部 惺さん (橋立中学校2年)

京都府代表としてJOCへの出場が決まり、週末に向日町競輪場などで練習を重ねてきた日下部さん。迎えた当日は、雨と霧でコンディションが悪く他の選手が落車する中、2種目とも走りきり「自分との闘いの中でしっかりと追い込めたことと、実力のある選手の走りを見られたことはよかった」と大会を振り返ります。

現在は、昨年も出場した「ジュニア全日本自

転車競技選手権大会」に照準を合わせ、クラブチームや自宅でトレーニングを重ねる日々を送る。「去年はトラブルで結果が残せなかったが、今年は入賞をめざします」と力強く抱負を話してくれました。

